

水性オイルステイン+ウレタン樹脂ワニス塗り(OS+UC)

1. 適用範囲

工事名：
 工事場所：
 施工業者：
 塗装業者：
 特約店名：

2. 材料

水性 VATON^{FX} 各色 F☆☆☆☆ O01222
 水性 VATON^{FX} フロアー（艶有り、半艶消、全艶消） F☆☆☆☆ O01228

3. 施工部位

内装木部

4. 工程

工程	種別		塗料その他	塗付け量 (kg/m ²)	乾燥時間 (23℃)
	A種	B種			
素地ごしらえ	○(注)1		新設時：18.2.2による、改修時：7.2.2による	—	—
1	1回目塗り		水性 VATON ^{FX} 各色	0.03	4時間以上
2	ふき取り		全面白木綿布片でふき取る。	—	
3	2回目塗り		水性 VATON ^{FX} 各色	0.03	12時間以上
4	ふき取り		全面白木綿布片でふき取る。	—	
5	下塗り	○	水性 VATON ^{FX} フロアー 艶有り	0.05 (0.08~0.10)	16時間以上
6	研磨紙ずり	○	研磨紙 P240~320	—	—
7	中塗り	○	水性 VATON ^{FX} フロアー 艶有り	0.05 (0.08~0.10)	16時間以上
8	研磨紙ずり	○	研磨紙 P240~320	—	—
9	上塗り	○	水性 VATON ^{FX} フロアー 各艶	0.05 (0.08~0.10)	—

(注) 1. 素地ごしらえの種別は、塗料その他の欄による。

2. 改修時、新規に塗装を行う場合は、下地調整に代えて、素地ごしらえを7.3.2により行う。

5. 注記

- 本仕様は、公共建築工事標準仕様書（平成31年度版）のオイルステイン塗り（OS）、公共建築工事標準仕様書（令和4年度版）ウレタン樹脂ワニス塗り（UC）に基づいた仕様です。
- 改修時、既存塗膜がある場合は表7.2.1 木部の下地調整のRA種（既存塗膜の全面除去）を適用して下さい。
- 上記塗布量は公共建築工事標準仕様書(平成31年度版)のオイルステイン塗り、公共建築工事標準仕様書(令和4年度版)ウレタン樹脂ワニス塗り（UC）の塗付け量です。床面に塗装する場合、()内の塗付け量を推奨します。また、滑り止めが必要な場合は艶有りを推奨します。
- 水性 VATON^{FX} は原液でご使用下さい。水性 VATON^{FX} フロアーは基本的に原液使用です。希釈する場合は、水道水を使用して下さい。
- 乾燥・塗り重ね時間は、温度・湿度等の条件により異なります。5℃以下や多湿時の塗装は避けて下さい。
- 使用したウエス等は自然発火の恐れがありますので、破棄するまで水に浸す等適切に処理して下さい。
- 艶消仕上げの場合は水性 VATON^{FX} フロアー 半艶消または全艶消を使用して下さい。
- 不燃処理されている木材には水性塗料は避けて下さい。
- 製品詳細は、製品カタログや SDS 等を参照して下さい。